

平成26年度新居浜市立図書館協議会 記録

1. 日時：平成27年2月17日（火）15時30分～16時15分
2. 場所：新居浜市立別子銅山記念図書館 多目的ホール
3. 出席委員：星川委員、小田委員、寺西委員、渡邊委員、深川委員（代理服部）、
中本委員、内田委員、渡辺委員、野中委員
4. 欠席委員：真鍋委員、野間委員、加藤委員
5. 事務局：坂本館長、高科副館長、野口副館長、久葉係長、杉田係長
6. 傍聴者：0名
7. 会議概要

（1）平成26年度事業報告について

（杉田係長） 平成26年度事業報告説明
別紙資料により説明

（野中委員）
移動図書館を利用している利用者の反響はどうですか。

（杉田係長）
図書館から遠くに住んでいる人は、なかなか本館が利用できないので近くに来てくれ
てありがたい。高齢者の方は、足がないので近くに来てほしいという意見があります。

（高科副館長）
「本館を利用していたが、高齢になって本館に行けなくなったので移動図書館を利用
しています。」という方がいます。また、学校の意見を聞き、移動図書館の運行時間や
曜日を変更しましたが、今後も学校等の意見を聞きながら、利用しやすいように改善し
ていきたいと思っております。

（2）図書館の運営について

（久葉係長） 平成27年度事業実施説明
別紙資料により説明

（坂本館長） 雑誌スポンサー制度・学校図書館支援推進事業について
別紙資料により説明

(野口副館長) 図書館施設整備事業について
別紙資料により説明

(寺西委員)

神郷小学校では、週に1・2回、学校図書館支援員に来ていただいて授業を行ったりしています。図書館支援員と直接話す機会が少ないので、連絡ノートを作って連絡を取りあいながら一緒に活動をしています。今後は、他校の実践例を参考にしながら進めていきたいと思っています。

(3) 質疑応答・情報交換

(野中委員)

雨漏りの補修を行って効果はありますか。雨漏りはなくなりましたか。

(野口副館長)

天井からの雨漏りはなくなりましたが、壁面からの水の侵入が少しあります。

(坂本館長)

書庫については、雨漏りはなくなりました。大雨が降った時に風向きによって、雨が隙間から入ってくることがありますが、業者に見てもらっています。来年度は親子ふれあい室の雨漏りを補修する予定です。

(小田委員)

川東中学校は5年前に校舎の建て替えがあり、図書館も新しくなりました。新しい図書を購入したりしていますが、まだ充実した学校図書館ができていない状況です。どうすれば学校図書館支援員に来てもらえるのか教えてください。

(坂本館長)

小学校が16校、中学校が11校ありますが、学校図書館支援員は6名しかいません。現在は、小学校を中心に学校図書館支援を行っています。1人、2校を受け持って行っているので十分な支援ができていないのが現状です。川東中学校も改修時に整備の支援をした経過がありますが継続的にするには人員が必要になってきます。将来的には、小中学校に一人学校司書がいると整備も授業支援も充実したものになります。それを目指してやっていきたいと思えます。来年度は学校教育課の下で学校図書館支援センターを立ち上げて、図書館の支援を行っていく計画があります。文部科学省から2校に1名ということで地方交付税がついており、支援員を6名から8名に増員し、小学校2校に

1名の学校図書館支援員という体制で始める予定です。中学校についても学校図書館支援センターに問い合わせてもらったら、図書館も協力しながら支援を行っていきたいと思います

(中本委員)

知人に図書館に対する意見はないかと聞いたところ、私自身はそう思わないのですが「仕事をしているので22時まで開けてほしいという意見」や「多目的ホールを本の関係だけでなくもっといろんな人に図書館に来てもらってはどうか」という意見がありました。

(坂本館長)

開館時間につきましては、利用の状況・効果を考えて19時までとなっています。西条市図書館は22時まで開いているので、新居浜市にもそういった意見がありますが費用対効果を考えながらやっていかなければいけないと思っています。図書館の多目的ホールの利用につきましては、入場料を取れないことや個人サークル等の利用ができないなどホールの利用に制限がありまして、一般市民が誰でも参加できる生涯学習に関する講座や行事ということで今後、広げていきたいと思っています。行政の利用も増えていますので、今後の検討課題として承っておきます。